

DVD-RAMディスクの使い方

本書では、Windows 98/Me/2000上でDVD MULTI ドライブにてDVD-RAMディスクを使う方法を説明しています。

- MS-DOS、Windows、Windows NT は米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。(Windows の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。)
- その他、本書に記載されている社名および商品名は、各社の商標、登録商標および商品です。

DVD-RAMディスクの使い方

DVD-RAMディスクにファイルを書き込むためには、論理フォーマットする必要があります。
論理フォーマットしたDVD-RAMディスクは、フロッピーディスクやハードディスクと同じ感覚でファイルを書き込むことができます。

論理フォーマットのしかた

DVD-RAM ディスクのフォーマット形式には、UDF形式とFAT32形式があります。

用途に合わせて、使い分けることをおすすめします。

2.8 GB(8 cm) / 5.2 GB / 9.4 GB両面タイプのDVD-RAM ディスクについては、片面毎にフォーマットを行ってください。

■UDF (Universal Disk Format) 形式

DVD の統一標準フォーマットです。ファイルサイズの大きな（画像、音声データ）読み書きを高速で行うことができます。

■FAT32形式

Windows の標準フォーマットで、ハードディスクなどで使用されている論理フォーマットです。

お知らせ

- Windows 2000が標準サポートしているNTFS形式でDVD-RAMディスクをフォーマットすることはできません。
- ディスクタイプ識別データがカートリッジなしディスク記録許可になっていない2.6 GB（片面） / 5.2 GB（両面）カートリッジなしDVD-RAM ディスクはフォーマットできません。

Windows 2000 でのフォーマットソフトの起動について

- フォーマットソフトをご使用の際は、Administrator（管理者）グループに所属したユーザー名でログインしてください。
- フォーマットソフトの起動前に、DVD-RAM ディスクを使用中の全てのアプリケーションを終了してください。

フォーマットソフトの起動のしかた（DVDForm）

1 フォーマットするDVD-RAM ディスクを本機にセットする

2 **①** [マイコンピュータ] を開く

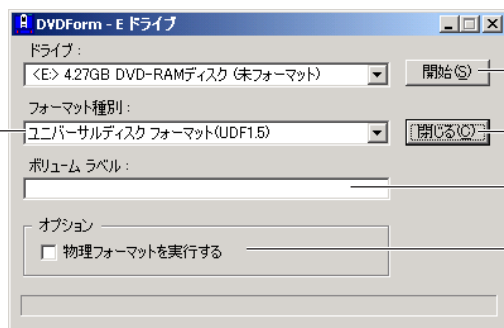
② DVD-RAMディスクに割り当てられた [リムーバブルディスク] を、マウスの右ボタンでクリックする

3 メニュー中の [フォーマット] をクリックする



DVD-RAMディスクの使い方

4 下の画面が表示されるので、必要な作業をする



▼をクリックし、フォーマット形式を選択する
(5ページ)

フォーマットを開始する

DVDForm を終了する

UDF形式を選択したときは、ボリュームラベル名を入力する

- 入力しない場合、“UDF+西暦年+月+日”が自動的に設定されます。

物理フォーマットを行う場合に選択する

(通常は、選択する必要はありません)

- ディスク上の全セクターを検査し、不良セクターの代替処理を行います。

(通常は、4.7 GB/9.4 GB DVD-RAM ディスク、2.6 GB/5.2 GB DVD-RAM ディスクは1時間程度で、8 cm DVD-RAM ディスクは20分程度で終了します)

DVD-RAMディスクの使い方

推奨フォーマットについて

- PCデータ記録で使用するときは、フォーマット種別“ユニバーサルディスクフォーマット (UDF1.5)”を選択します。

DVD-RAM ディスクでWindows / Mac OS^{※1}などの異なるOS 環境でデータ交換ができます。

- 1 フォーマット種別で、[ユニバーサルディスクフォーマット (UDF1.5)]を選択する

- 2 ボリュームラベルを入力する

- 3 [開始] ボタンをクリックする



※1 UDF1.5形式のDVD-RAM ディスクの読み書きができるのはMac OS 9（2002年5月31日現在）です。

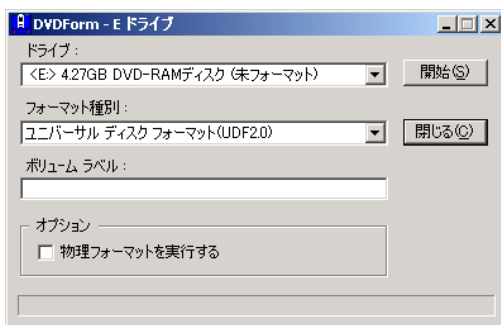
- AVデータ記録で使用するときは、フォーマット種別“ユニバーサルディスクフォーマット (UDF2.0)”を選択します。

4.7 GB/9.4 GB DVD-RAM ディスクをDVDフォーラム策定の「ビデオレコーディング規格」準拠のDVDビデオレコーダーや同規格準拠のPC用記録ソフトで使用するとき、あるいは8 cm DVD-RAM ディスクをDVD ビデオカメラで使用するときのみ選択してください。

- 1 フォーマット種別で、[ユニバーサルディスクフォーマット (UDF2.0)]を選択する

- 2 ボリュームラベルを入力する

- 3 [開始] ボタンをクリックする



DVD-RAMディスクの使い方

フォーマット形式の説明

■4.7 GB / 9.4 GB DVD-RAM ディスクの場合

ユニバーサルディスク フォーマット (UDF1.5)	<ul style="list-style-type: none">●DVD-RAM の標準フォーマットです。Windows/Mac OS^{*1}などの異なるOS環境でデータ交換ができます。●UDF1.5形式の DVD-RAM ディスクは、DVD フォーラム策定の「ビデオレコーディング規格」準拠の DVD ビデオレコーダーや同規格準拠の PC 用記録ソフトでは使用できません。
ユニバーサルディスク フォーマット (UDF2.0)	<ul style="list-style-type: none">●DVD フォーラム策定の「ビデオレコーディング規格」準拠の DVD ビデオレコーダーや同規格準拠のPC用記録ソフトで使用するためのフォーマット形式です。
FAT32	<ul style="list-style-type: none">●Windows 95 (OSR2^{*2}) /98/Me/2000/XP でサポートされたフォーマットです。●FAT32形式のDVD-RAM ディスクは、Windows 95 (OSR2^{*2}以外) /Windows NT では使用できません。

■2.6 GB / 5.2 GB DVD-RAMディスクの場合

ユニバーサルディスク フォーマット (UDF1.5)	<ul style="list-style-type: none">●DVD-RAM の標準フォーマットです。Windows / Mac OS^{*1}などの異なるOS環境でデータ交換ができます。
FAT32	<ul style="list-style-type: none">●Windows 95 (OSR2^{*2}) /98/Me/2000/XP でサポートされたフォーマットです。●FAT32形式の DVD-RAM ディスクは、Windows 95 (OSR2^{*2}以外) /Windows NT では使用できません。

■ 8 cm DVD-RAM ディスクの場合

ユニバーサルディスク フォーマット (UDF1.5)	<ul style="list-style-type: none">●DVD-RAM の標準フォーマットです。Windows / Mac OS^{*1}などの異なるOS環境でデータ交換ができます。●UDF1.5形式の DVD-RAM ディスクは、DVD フォーラム策定の「ビデオレコーディング規格」準拠の DVD ビデオレコーダー、DVD ビデオカメラや同規格準拠の PC 用記録ソフトでは使用できません。
ユニバーサルディスク フォーマット (UDF2.0)	<ul style="list-style-type: none">●DVD フォーラム策定の「ビデオレコーディング規格」準拠の DVD ビデオレコーダー、DVD ビデオカメラや同規格準拠の PC 用記録ソフトで使用するためのフォーマット形式です。DVD ビデオレコーダーや DVD ビデオカメラで使用されるディスクは、このフォーマットをしてください。
FAT32	<ul style="list-style-type: none">●Windows 95 (OSR2^{*2}) /98/Me/2000/XP でサポートされたフォーマットです。●FAT32形式の DVD-RAM ディスクは、Windows 95 (OSR2^{*2}以外) /Windows NT では使用できません。

※1 UDF1.5 形式のDVD-RAM ディスクの読み書きができるのは MAC OS 9 (2002年5月31日現在) です。

※2 システムプロパティの情報が “4.00.950 B” または “4.00.950 C” のOSです。

[スタート] → [設定] → [コントロールパネル] → [システム] を開いて確認できます。

DVD-RAMディスクの使い方

各OSで使用可能なフォーマット形式とフォーマット直後の使用できる片面の空き容量と使用容量

- 4.7 GB / 9.4 GB DVD-RAM ディスクのアンフォーマット時の片面全容量は4.7 GB
- 2.6 GB / 5.2 GB DVD-RAM ディスクのアンフォーマット時の片面全容量は2.6 GB
- 8 cm DVD-RAM ディスクのアンフォーマット時の片面全容量は1.4 GBですが、論理フォーマット直後のOSから見た空き容量、使用容量は以下の値になります。

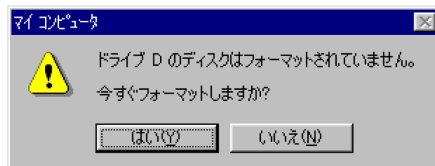
ディスク種別	フォーマット形式	空き容量	OSと使用容量	
			Windows 98/Me	Windows 2000
4.7 GB 9.4 GBの片面	UDF1.5	4.26 GB ^{※3}	384 KB	282 KB
	UDF2.0	4.26 GB ^{※3}	384 KB	282 KB
	FAT32	4.25 GB ^{※3}	4 KB	4 KB
2.6 GB 5.2 GBの片面	UDF1.5	2.32 GB	128 KB	158 KB
	FAT32	2.31 GB	4 KB	4 KB
1.4 GB 2.8 GBの片面	UDF1.5	1.3 GB ^{※3}	96 KB	92 KB
	UDF2.0	1.3 GB ^{※3}	96 KB	92 KB
	FAT32	1.3 GB ^{※3}	4 KB	4 KB

※3 松下電器産業株式会社製の4.7 GB / 9.4 GB DVD-RAM ディスク / 8 cm DVD-RAM ディスクと本機に添付のフォーマットソフトを使用した場合のフォーマット直後のディスク容量です。

お願い

- Windows 98 / Windows Me 上で画面上に以下のメッセージが表示され、[はい] ボタンをクリックした後に起動される標準フォーマットソフトで、DVD-RAM ディスクのフォーマットを行わないでください。

Windows 98 / Windows Meに付属の標準フォーマットソフトでDVD-RAM ディスクをフォーマットすると、2 GBを超えるFAT16形式となり、後の使用に支障をきたす場合があります。



DVDビデオレコーダーで記録されたDVD-RAM ディスクの扱いについて

DVDフォーラム策定の「ビデオレコーディング規格」準拠のDVDビデオレコーダーやDVDビデオカメラ及び同規格準拠の DVD-MovieAlbum などのPC用記録ソフトで記録されたDVD-RAM ディスク上には“DVD_RTAV” フォルダが作成され、このフォルダ内にビデオレコーディング規格の各種ファイルが作成されます。PC上でこのフォルダやフォルダ内のファイルにアクセスしないでください。

このフォルダ内の一部のファイルは 2 GBを超えているものがあり、容量が 2 GBを超えるファイルは、Windows 98 の仕様上の制限により、コピーができなかったり、容量表示が正しく表示されなかったりする場合があります。

また、このフォルダやフォルダ内のファイルを削除、変更すると、DVDビデオレコーダーやPC用記録ソフトで再生ができなくなります。

PC上でこれらのファイルにアクセスするには、PC用記録ソフトなどの専用ソフトをご使用ください。

ライトプロテクトツールの使い方

起動のしかた

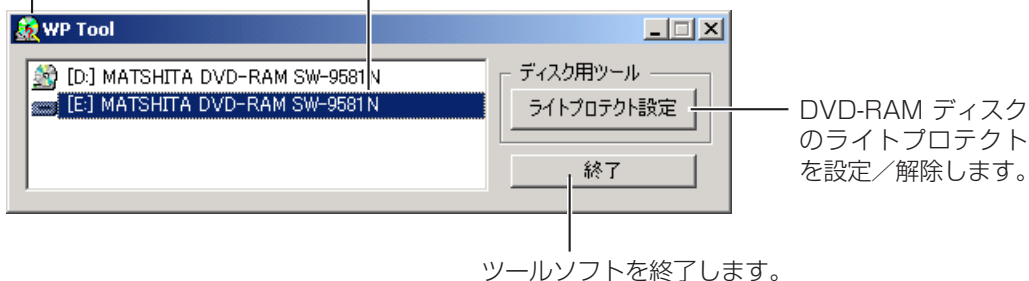
[スタート] → [プログラム] → [DVD-RAM] → [DVD-RAM ドライバー] → [WPTool] を選択する。

次のようなライトプロテクトツールソフト基本画面が表示されます。

使用するドライブを選択し、「ライトプロテクト設定」ボタンをクリックしてください。

クリックすると、本ソフトのバージョン等を表示します。

本機を選択します。

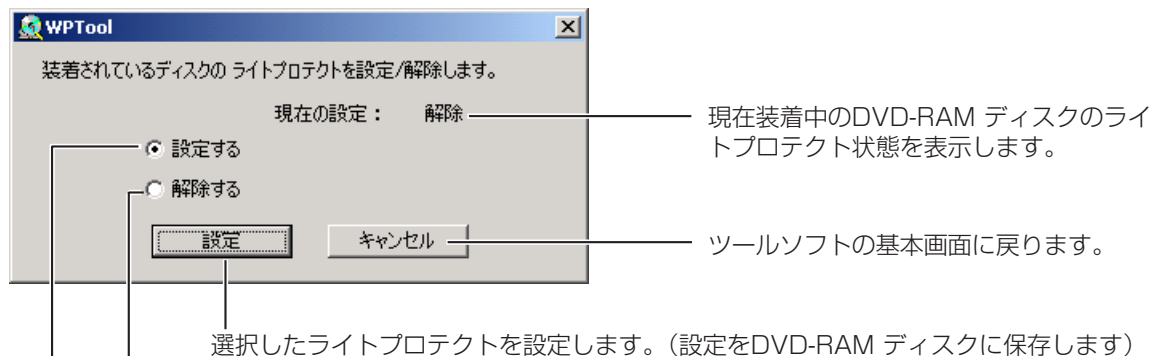


表示は、ご使用のドライブにより異なります。

【ライトプロテクト設定】の使い方

ライトプロテクトを設定／解除したい4.7 GB DVD-RAM ディスク/8 cm DVD-RAM ディスクを本機にセットし、上記のツールソフト基本画面で【ライトプロテクト設定】をクリックする。

次の画面が表示されます。



ライトプロテクトを解除します。

DVD-RAM ディスクはリードライト（記録・再生）とも可能になります。

ライトプロテクトを設定します。

DVD-RAM ディスクはリードオンリー（再生専用）になります。